

# 「避難マップ」を作成してみよう！

～「神戸市Web版ハザードマップ」の印刷機能の使い方～



わが家の避難マップ 風水害



わが家の避難マップ 津波

- ・ 避難マップを作成・活用する
- ・ その他印刷機能の紹介
- ・ Q&A

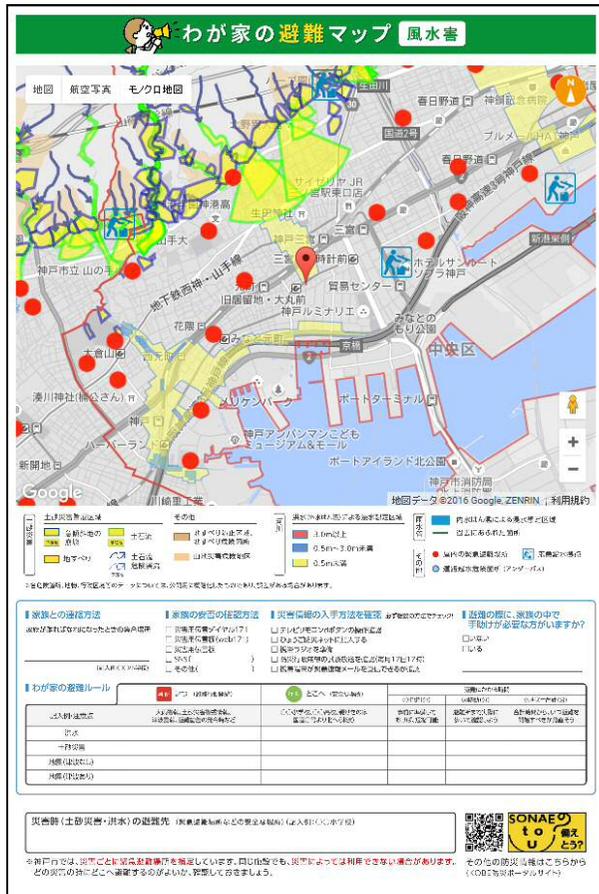
神戸市危機管理室

# 1. 印刷機能でできること

- ・ 印刷機能では、画面に表示している地図を印刷するだけでなく、ご家庭ごとのオリジナルの避難マップを作成することができます。
- ・ いざという時に備えて、ご家族で災害時の避難先や避難ルート等について話し合い、避難マップを作成しましょう。

①任意の場所を対象としたオリジナルの「避難マップ」の作成(P.3)

②防潮施設又は地下施設の「施設情報を示した地図」の印刷(P.15)



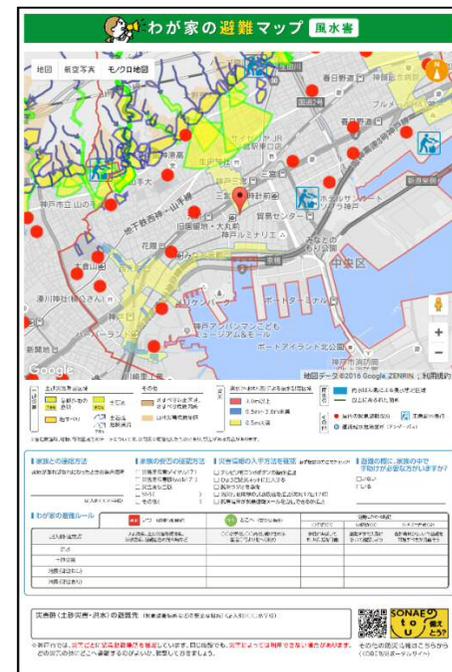
①避難マップの作成イメージ



②地下施設を示した地図の印刷イメージ

# 「避難マップ」の作成方法

～神戸市Web版ハザードマップから「避難マップ」を手に入れる～





### 3. 避難マップを作成する

避難マップの災害種別を選択する

「風水害」の避難マップを作成したい場合 「土砂災害」「河川」「雨水管」のいずれかを選択

The screenshot shows the Kobe City disaster map interface. The '土砂災害' (Landslide) option is selected in the top navigation bar. The 'マップ印刷' (Print Map) button is highlighted with a red box. The map displays various disaster zones in yellow and red. A legend on the right side provides details for the disaster types.

記号	名称
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊) 傾斜30度以上かつ高さ5m以上のがけ地で、崩壊した場合に市民に危害が生じる恐れのある区域(土砂災害防止法)
	土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊) (予定地) 傾斜30度以上かつ高さ5m以上のがけ地で、崩壊した場合に市民に危害が生じる恐れのある区域(土砂災害防止法)

- ①赤枠のうちいずれかを選択
- ②「マップ印刷」を選択

「津波」の避難マップを作成したい場合 「津波」を選択

The screenshot shows the Kobe City disaster map interface with the '津波' (Tsunami) option selected in the top navigation bar. The 'マップ印刷' (Print Map) button is highlighted with a red box. The map displays tsunami inundation zones in pink and orange. A legend on the right side provides details for the disaster types.

記号	名称
	津波による浸水想定区域 (最大クラスの津波が発生した際に浸水する事が想定される区域)
	【津波被害と水深の関係】 気象庁HP、国交省交通政策審議会資料、内閣府報告資料より (~4.0m)鉄筋コンクリート建物は持ちこたえる (2.0m~)木造建物の全面破壊 (1.0m~)巻き込まれると、ほとんどの人がなくなる

- ①「津波」を選択
- ②「マップ印刷」を選択

### 3. 避難マップを作成する

印刷する防災豆知識の内容を選択する

印刷・避難マップ作成 [操作方法\(避難マップの作り方\)](#) ×

1. 作成する印刷・避難マップの種類を選択してください。

**地図と防災豆知識** 地図のみ

2. 印刷する防災豆知識の内容を選択してください。

災害・避難メモ 非常持ち出し品 避難行動 地図の使い方  
記号の説明 メモ

<プレビュー>

■ 家族との連絡方法  
家族が離ればなれになったときの集合場所  
記入例○○小学校  
(記入例○○小学校)

■ 家族の安否の確認方法  
 災害用伝言ダイヤル171  
 災害用伝言板(web171)  
 災害用伝言板  
 SNS( )  
 その他( )

■ 災害情報の入手方法を確認 必ず複数の方法でチェック!  
 テレビリモコンdボタンの操作確認  
 ひょうご防災ネットに加入する  
 携帯ラジオを準備  
 防災行政無線の試験放送を確認(毎月17日17時)  
 携帯端末が緊急速報メールを受信できるか確認

■ 避難の際に、家族の中で手助けが必要な方がいますか?  
 いない  
 いる

■ わが家の避難ルール

記入例・注意点	いつ (避難行動開始)	どこへ (安全な場所)	避難にかかる時間		
			①準備(分)	②移動(分)	①+②=合計(分)
洪水	大雨警報、土砂災害警戒情報、津波警報、避難勧告の発令時など	○○小学校、○○高校、親せきの家 国道○号より北へ(津波)	事前に準備しておけば、短縮可能	避難所まで実際に歩いて確認しよう	合計時間から、いつ避難を開始すべきか見極めよう
土砂災害					
地震(津波なし)					
地震(津波あり)					

①「地図と防災豆知識」を選択

②6種類のうち1種類を選択する

※②で選択した情報がプレビュー表示されます。  
(6種類の詳細は次頁以降に掲載しておりますので参考にしてください)

③印刷プレビューを選択

# (参考)防災豆知識の種類

## ①災害・避難メモ

**■ 家族との連絡方法**

家族が離ればなれになったときの集合場所

\_\_\_\_\_

(記入例:○○小学校)

**■ 家族の安否の確認方法**

災害用伝言ダイヤル171

災害用伝言板(web171)

災害用伝言板

SNS( )

その他( )

**■ 災害情報の入手方法を確認** 必ず複数の方法でチェック!

テレビリモコンdボタンの操作確認

ひょうご防災ネットに加入する

携帯ラジオを準備

防災行政無線の試験放送を確認(毎月17日17時)

携帯端末が緊急速報メールを受信できるか確認

**■ 避難の際に、家族の中で手助けが必要な方がいますか?**

いない

いる

**■ わが家の避難ルール**

記入例・注意点	判断 いつ (避難行動開始)	行動 どこへ (安全な場所)	避難にかかる時間		
			①準備(分)	②移動(分)	①+②=合計(分)
	大雨警報、土砂災害警戒情報、津波警報、避難勧告の発令時など	○○小学校、○○高校、親せきの家 国道○号より北へ(津波)	事前に準備しておけば、短縮可能	避難所まで実際に歩いて確認しよう	合計時間から、いつ避難を開始すべきか見直そう
洪水					
土砂災害					
地震(津波なし)					
地震(津波あり)					

家族との連絡方法や避難のルールを確認しよう!

## ②非常持ち出し品

**家庭内備蓄・持ち出し品を準備しよう!**

南海トラフ地震など、大規模な災害が発生した場合、救援物資がすぐに届くとは限りません。

**■ 非常持ち出し品を用意しておこう**

- ▶ 1人ひとつ、両手があくリュックサックに
- ▶ 持ち出し品には優先順位をつけて、持ち出せる量に
- ▶ チェックリストを活用し、定期的な点検を

**■ 救援物資が届くまでの、家庭内備蓄を!**

- ▶ 最低でも3日分、できれば7日分
- ▶ 飲料水は、1人1日3リットルが目安
- ▶ ローリングストック法を活用しよう

※ローリングストック法とは…備蓄してある食品を定期的に消費し、食べた分だけ買い足す方法。食べながら備蓄するので、賞味期限の短い食品なども扱えるように。

ローリングストック法

**チェックリスト**

- 食料  水  衣類  毛布・寝袋  歯ブラシ
- 携帯ラジオ  懐中電灯(ヘッドライト)  電池
- 常備薬  貴重品(印鑑、通帳、健康保険証、免許証など)
- 現金(公衆電話用の10円玉も)  携帯電話、スマホ(充電器も)
- 軍手  タオル  ビニール袋  救急薬品
- ティッシュ  防寒具  雨具
- 広報紙KOBEBE防災特別号「くらしの防災ガイド」
- その他必要なもの( )

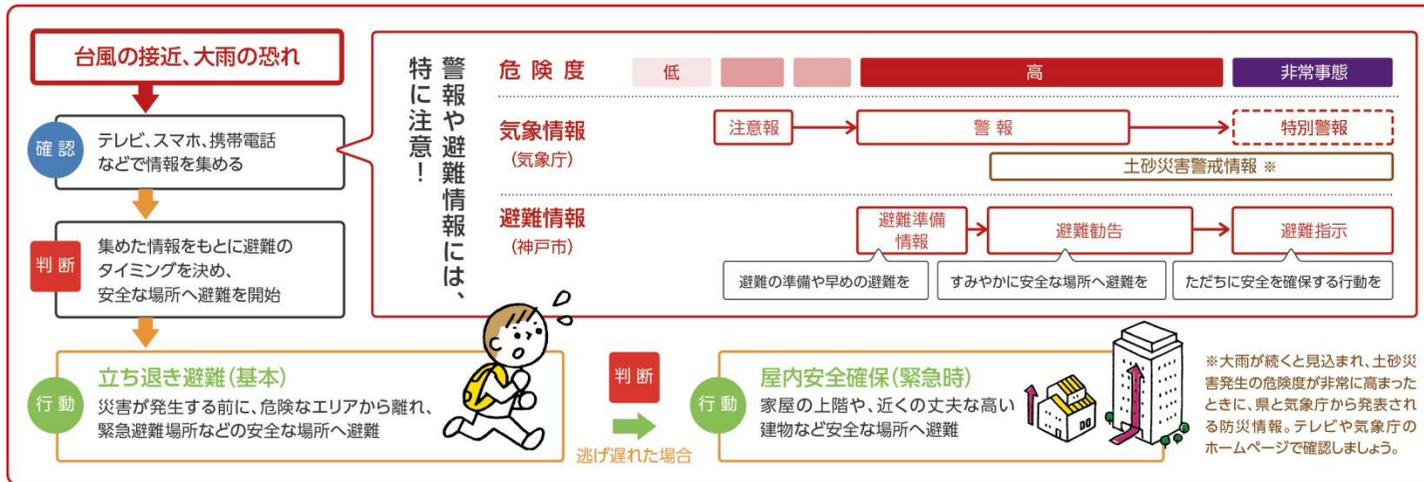
災害に備えて家庭内備蓄や持ち出し品を準備しよう!

# (参考)防災豆知識の種類

## ③避難行動

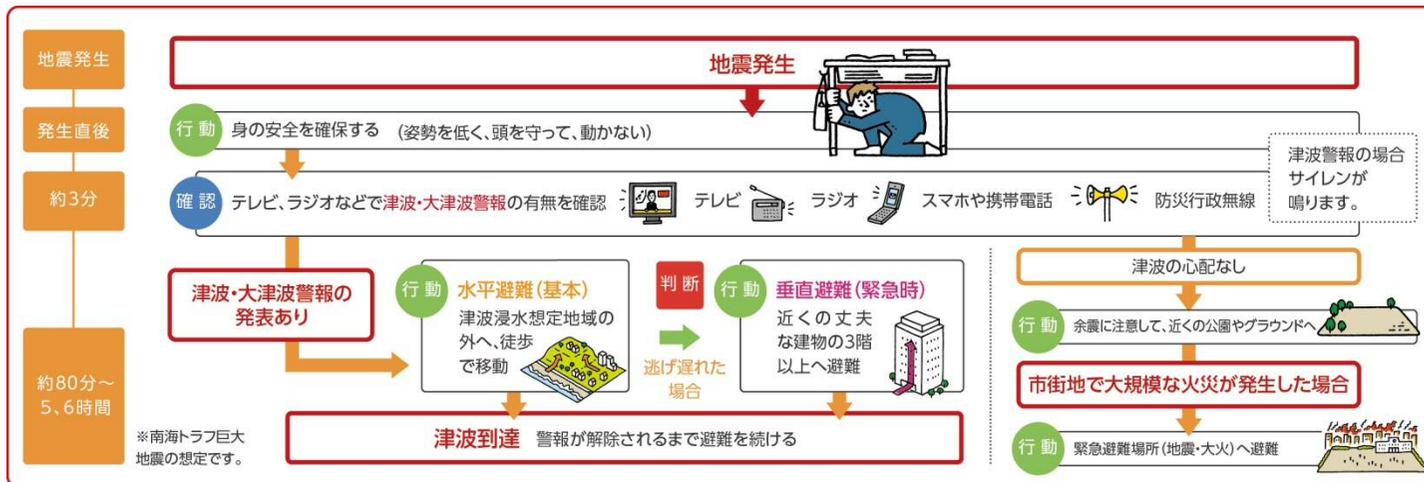
※作成する避難マップの災害種別に応じて、自動的にいずれかが表示されます

### 風水害の場合



台風の接近や大雨の恐れのある場合の避難行動を確認しよう！

### 津波の場合



地震が発生した場合の避難行動を確認しよう！

## (参考)防災豆知識の種類

### ④地図の使い方

#### 実際に歩いて、避難ルートをチェックしよう!

マップ上で確認した避難ルートを実際に歩き、危険な場所や注意点などをチェックして、危険な場所には「×」を、注意が必要な場所に「△」を、付けましょう。ふせんなどがあれば、コメントを書き入れて分かりやすくしましょう。



#### 坂道や階段などの歩きやすさをチェック!

距離だけでなく、避難のしやすさも確認しましょう。

#### 落石や鉄砲水のおそれがある箇所をチェック!

がけ地や谷の出口付近の道は、注意が必要。

#### 自宅から緊急避難場所までの時間も確認!

風雨の影響で足元が悪いことも考慮して、時間に余裕をみておきましょう。

#### 川や水路など、大雨の際に危険な箇所をチェック!

川は、横断する前に水位を確認。水路があふれると、道路との境界が分からなくなる場合があります。

#### 夜間などを想定し、街灯もチェック!

街灯がない場合は、懐中電灯を用意。

#### 危険な場所、気が付いたことをメモ!

現地で確認できたことは、その場でメモ。カメラなどで撮影しておけば、家族での共有も簡単です。

#### ! ポイント

- 1 実際に歩いてみて、危険が見つかった場合は、避難先や避難ルートの見直しをしましょう。
- 2 がけ地沿いの道や橋など、どうしても危険な場所を通らなければならない場合は、早めの避難を考えましょう。

地図で確認した避難ルートを実際に歩いてチェックしよう!

### ⑤メモ

#### わが家の災害・避難メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

メモに使えるよ!

# (参考)防災豆知識の種類

## ⑥記号の説明

※作成する避難マップの災害種別に応じて、自動的にいずれかが表示されます

### 風水害の場合

土砂災害	土砂災害警戒区域	土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊) <small>予定地</small> 傾斜30度以上かつ高さ5m以上のがけ地で、崩壊した場合に市民に危害が生じる恐れのある区域(土砂災害防止法)	土石流危険渓流 <small>予定地</small> 土砂と水が一気に流れ出すおそれのある渓流	その他	地すべり防止区域、地すべり危険箇所 ・地すべりしている区域及びこれに隣接する区域で地すべりを助長、誘発するおそれの大きい区域 ・地すべりが起こるおそれのある場所
	土砂災害警戒区域(土石流壊) <small>予定地</small> 土石流が発生した場合に、市民に危害が生じるおそれのある区域(土砂災害防止法)	土砂災害警戒区域(地すべり) 地下水等に起因して、土地の一部が滑ったり移動したりすることにより市民に危害が生じるおそれのある区域	山地災害危険地区 山腹崩壊などが起こる恐れのある箇所		
河川	洪水(外水はん濫)による浸水想定区域 100年に1回程度の確率で発生する豪雨の際に、二級河川からあふれた水(洪水)により、浸水する事が想定される区域 3.0m以上 0.5m~3.0m未満 0.5m未満	雨水管	内水はん濫による浸水想定区域 下水道(雨水管)や側溝の排水能力を超える大雨等で内水はん濫による浸水する事が想定される区域 過去にあふれた箇所 平成元年以降にあふれた雨水管	その他	屋内の緊急避難場所 洪水、土砂災害、津波といった災害時に緊急的に避難する屋内施設(学校施設など) 応急給水拠点 災害発生時に飲み水が確保され、応急給水できる場所 道路冠水危険箇所(アンダーパス) 周辺地盤より道路の高さが局部的に低く、局地的な大雨により冠水する恐れのある箇所

※各危険箇所、地物、行政区境等のデータについては、公開用に概略化したものであり、誤差がある場合があります。

地図に表示している記号の意味を詳しく確認できるよ！

### 津波の場合

(最大の浸水深(m))	3.0m以上 2.0m~3.0m未満 1.0m~2.0m未満 0.3m~1.0m未満 0.3m未満	<b>【津波被害と浸水深の関係】</b> 気象庁HP、国土省交通政策審議会資料、内閣府報告資料より (～4.0m) 鉄筋コンクリート建物は持ちこたえる (2.0m～) 木造建物の全面崩壊 (1.0m～) 巻き込まれると、ほとんどの人が亡くなる (0.5m～) 車の流出が始まる、木造建築の半壊以上が急激に増える (0.3m～) 人は動くことができなくなる	その他	屋内の緊急避難場所 洪水、土砂災害、津波といった災害時に緊急的に避難する屋内施設(学校施設など) 屋外の緊急避難場所 地震、津波、大火といった災害時に緊急的に避難する屋外空間(広い公園など) 応急給水拠点 災害発生時に飲み水が確保され、応急給水できる場所
-------------	---	---	-----	--

※各危険箇所、地物、行政区境等のデータについては、公開用に概略化したものであり、誤差がある場合があります。



## 4. 地図を大きく印刷する(防災豆知識を印刷しない)

地図を大きく表示させたい場合は、こちらの機能をご利用ください

印刷・避難マップ作成 操作方法(避難マップの作り方) >

1. 作成する印刷・避難マップの種類を選択してください。

地図と防災豆知識
  **地図のみ**

2. 印刷の向きを選択してください。

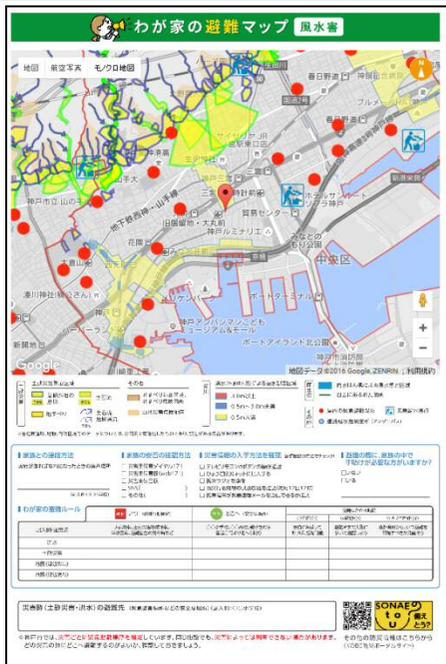
**縦**
 横

①「地図のみ」を選択

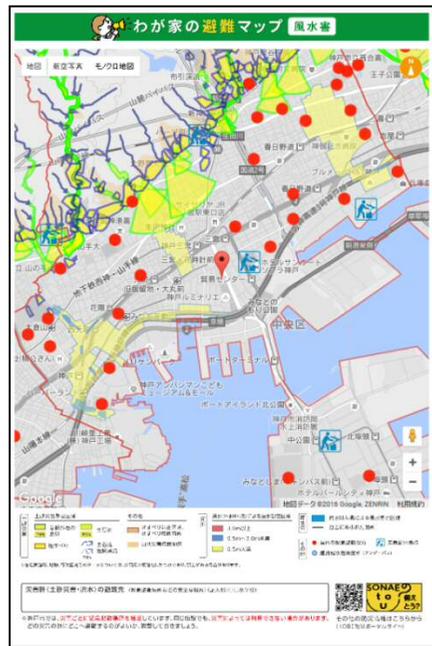
②印刷の向きを選択

③印刷プレビューを選択

「地図と防災豆知識」の印刷イメージ



「地図のみ」の印刷イメージ



印刷の向き「縦」



印刷の向き「横」

# 「避難マップ」を活用しよう！

～家族で話し合って共有しよう～

## 5. 印刷した避難マップを活用する(用意する物:印刷した避難マップ、ペン、ふせん等)

### ①自宅周辺の危険なエリアをチェック

自宅周辺の土砂災害警戒区域等の危険な個所をチェックしましょう。(印刷する前に、自宅の場所に📍を移動させておくと分かりやすいです)

### ②緊急避難場所などの避難先をチェック

命を守る事を最優先に、災害のおそれがある区域から避難する際にめざすのが「緊急避難場所」。地図には以下のマークで表示しています。また、知人や親せきの家など、安全な場所があれば、そこも避難先の候補にしましょう。

(●:屋内の緊急避難場所、●:屋外の緊急避難場所)

#### ポイント

1. 安全なエリアにある緊急避難場所に避難することが基本。まずは「安全なエリアにある緊急避難場所」をチェック!
2. さまざまな災害の状況を想定し、最寄りの緊急避難場所だけでなく、複数の緊急避難場所を確認しておきましょう。
3. 知人や親せきの家などの安全な場所があれば、避難先の候補にすることもできます。

災害時(土砂災害・洪水)の避難先 (緊急避難場所などの安全な場所) (記入例:○○小学校)

※神戸市では、災害ごとに緊急避難場所を指定しています。同じ施設でも、災害によっては利用できない場合があります。どの災害の時にどこへ避難するのがよいか、確認しておきましょう。

※避難マップの中には、上図に示す避難先を記入する欄を設けていますので確認した避難先の候補を記入しておきましょう。

### ③避難先までの避難ルートを書き込む

自宅から避難先までの避難ルートを書き込みましょう。その際、さまざまな災害の状況を想定し、複数の避難ルートを確認しましょう。

### ④実際に歩いて、避難ルートをチェック

マップ上で確認した避難ルートを実際に歩き、危険が見つかった場合は、避難先や避難ルートの見直しをしましょう。

### ⑤「わが家の避難マップ」完成!

完成した「わが家の避難マップ」は、いつでも目に見つかる場所や手の届くところに保管しましょう。



# その他の印刷機能の紹介

～施設情報(地下施設・防潮施設)を印刷する～

## 5. 施設情報を印刷する(地下施設・防潮施設)

「地下施設」を印刷したい場合 「地下施設」を選択

② マップ印刷 記号の説明

記号	名称
	地下街・地下通路・地下駐車場 大雨の際、浸水の危険があり、注意が必要
	鉄道(地下部) 大雨の際、浸水の危険があり、注意が必要
	屋内の緊急避難場所 洪水、土砂災害、津波といった災害時に避難する屋内施設(学校施設など)

①「地下施設」を選択  
②「マップ印刷」を選択

「防潮施設」を印刷したい場合 「防潮施設」を選択

② マップ印刷 記号の説明

記号	名称
	防潮堤 高潮による浸水を防ぐ防潮施設。
	防潮鉄扉 高潮による浸水を防ぐ防潮施設。
	水門 高潮による浸水を防ぐ防潮施設。
	屋内の緊急避難場所 洪水、土砂災害、津波といった災害時に避難する屋内施設(学校施設など)

①「防潮施設」を選択  
②「マップ印刷」を選択

## 5. 施設情報を印刷する(地下施設・防潮施設)

印刷の向きを選択し、ブラウザの印刷機能を利用し印刷する

印刷

1. 印刷の向きを選択してください。

縦      横

閉じる      印刷プレビュー

①印刷の向きを選択

②印刷プレビューを選択



「地下施設」の印刷イメージ



「防潮施設」の印刷イメージ

# Q&A

～困ったときはまずはこちらを確認してください～

## 7. Q&A

---

Q1:印刷の向き「横」を選択したが、用紙が縦向きのまま印刷された。

A: ブラウザの「印刷設定」の用紙の向きが「横」になっているか、ご確認ください。

用紙の向きが「縦」となっている場合、「縦」から「横」に変更し、再度印刷を行ってください。

Q2:印刷したが、用紙2枚分で出力された。1枚に収めて印刷したい。

A: ブラウザの「印刷設定」の用紙の向きが、正しい用紙の向きになっているか、ご確認ください。

用紙の向きが正しい場合、印刷時の縮尺を調整することで1枚に収めて印刷することができます。

Q3:用紙のサイズを変更して印刷したい。

A: 本印刷機能は、A4サイズで印刷する事を想定して提供しております。

A4サイズ以外の用紙サイズで印刷する場合は、ブラウザの「印刷設定」画面より、必要に応じて印刷縮尺を調整した後、印刷を行ってください。

## 7. Q&A

---

Q4: 避難マップが縮小して印刷される。用紙の余白が大きい。

A: ブラウザの「印刷設定」の印刷縮尺を調整してください。

印刷縮尺に問題がない場合は、印刷プレビュー画面を表示した後に印刷を実行してください。

Q5: 緊急避難場所の●●をクリックして出てくる吹き出しが、正しく印刷されない。

A: ブラウザの「印刷設定」の「背景画像を印刷をする」にチェックが入っているか、ご確認ください。

チェックが入っていない場合、「背景画像の印刷をする」にチェックを入れ、再度印刷を行ってください。

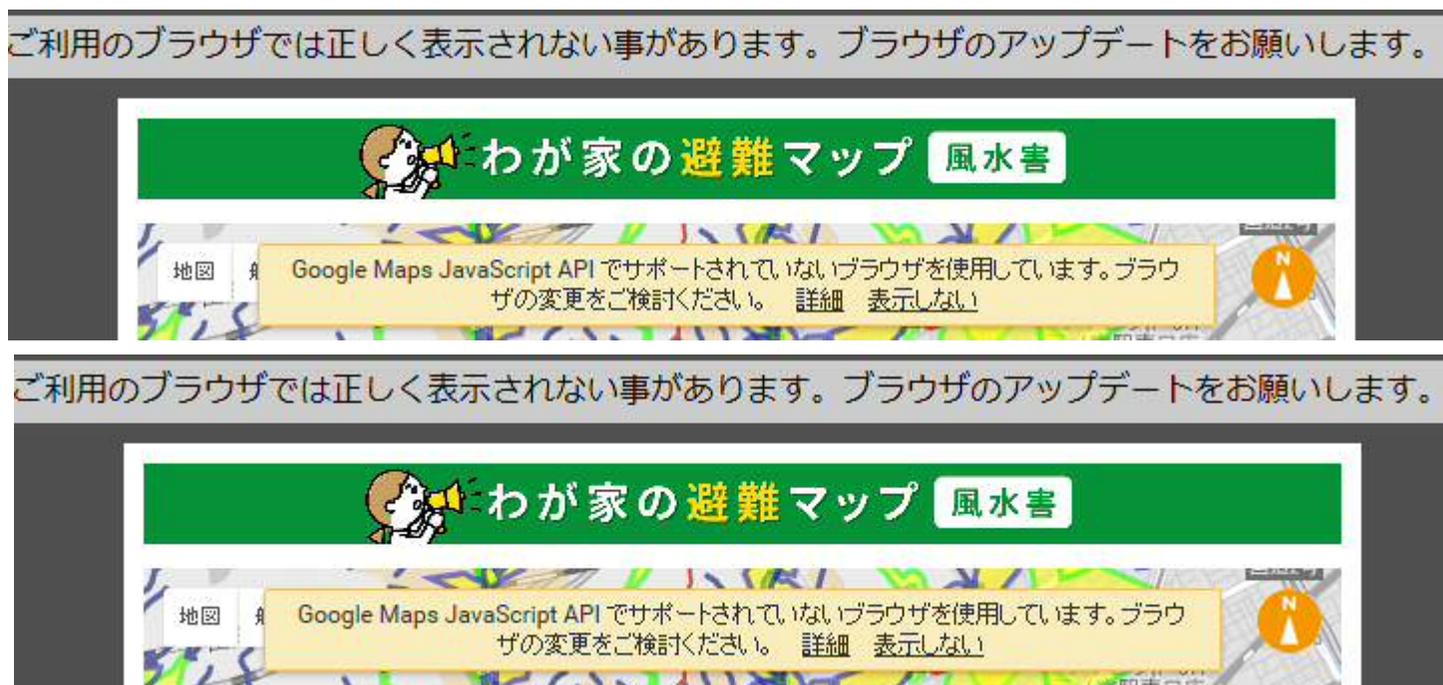
Q6: Web版ハザードマップで表示していた緊急避難場所の吹き出しが、印刷画面では表示されていない。

A: 緊急避難場所の吹き出し情報を印刷したい場合は、恐れ入りますが、印刷画面上で再度緊急避難場所の●●をクリックし、吹き出しの表示操作を行ってください。

## 7. Q&A

Q7:「ご利用のブラウザでは正しく表示されない事があります。ブラウザのアップデートをお願いします。」または、「Google Maps JavaScript APIでサポートされていないブラウザを使用しています。ブラウザの変更をご検討下さい」というメッセージが表示される。

A: ご利用のブラウザをアップデートお願いします。



なお、印刷機能が利用できるブラウザは、以下のものを推奨します。

- Internet Explorer 10以降 (Windows)
- Edge (Windows)
- chrome (Windows、Mac OS X)
- FireFox (Windows、Mac OS X)
- Safari (Mac OS X)

## 7. Q&A

---

Q9: 地図が表示されない。

A: 通信障害、その他の問題により、正しく地図を読み込めなかった可能性があります。

お手数ですが、ブラウザの再読み込みをお願いします。

Q10: Web版ハザードマップには表示されていない情報が、印刷画面で表示された。

A: 印刷画面では、「土砂災害」「河川」「雨水管」を「風水害」という種別で管理しております。

例として、Web版ハザードマップでは「土砂災害」を選択していても、印刷画面では「土砂災害」に加えて、「河川」「雨水管」もあわせた風水害に関する情報が表示されます。

Q11: 避難マップの下部に表示されている二次元コードは何か。

A: 神戸市の防災啓発ポータルサイト「SONAE to U? (そなえとう)」へ接続していただける二次元コードを掲載しております。

「SONAE to U? (そなえとう)」では親しみやすいデザインを活用しながら、日頃からの“備え”につながる情報や活動を紹介しています。スマートフォンやタブレットでも最適に閲覧していただけますので、気軽に楽しく防災に親しめるサイトとしてご活用ください。

## 7. Q&A

---

### その他お問い合わせ先

印刷機能に関する事: 神戸市危機管理室 ([TEL:078-322-6236](tel:078-322-6236))

KOBE防災ポータルサイト「SONAE to U? (そなえとう)」に関する事: 神戸市危機管理室 ([TEL:078-322-6487](tel:078-322-6487))

「神戸市Web版ハザードマップ」に関する事: 建設局防災部防災課防災係 ([TEL:078-322-5406](tel:078-322-5406))